

学年だより



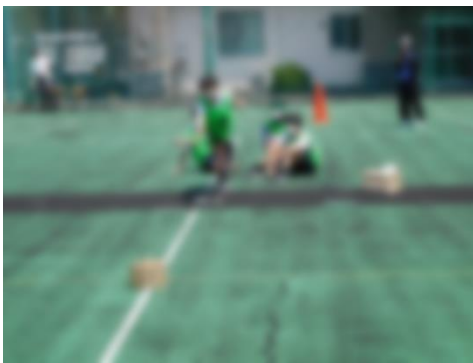
No.13

荒川区立
南千住第二中学校
第1学年
令和4年6月3日

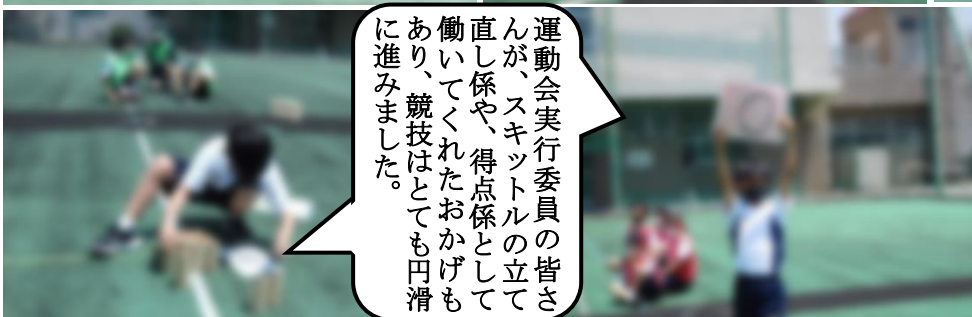
南二パワー

~最高の思い出、普通の思い出 どちらなんだい~

待ちに待った運動会!②



次の種目はプログラム No.4「モルック」です。この種目は、並べられた「スキットル」と呼ばれる木製のピンを、「モルック」という木の棒を投げて倒す競技です。2本以上倒すと、倒した本数だけ得点がもらえますが、1本だけ倒すとそのスキットルに書かれた数字の分だけ得点がもらえるというルールです。しかし2人目以降は、倒れた位置でスキットルを立てるので、あまり倒しすぎると、スキットルがばらついてしまい、難易度が上がってしまいます。狙ったところに正確に投げるだけでなく、次の選手のことも考えて投てきする力が試される競技です。



運動会実行委員の皆さんが、スキットルの立て直し係や、得点係として働いてくれたおかげもあり、競技はとも円滑に進みました。



試合の後半になると、どのクラスもだんだんとコツを掴んで獲得点数を伸ばしていくことができ、接戦を繰り広げていました。また投げた棒が予想外のところに飛んでしまったり、1本狙いだったのに数本倒れたり、先が全く見えない戦いに、選手はもちろん、応援席にいる仲間たちも皆で一体となって盛り上がりました。4投1セットの試合を3セット行い、得点が一番高かったのは1組(橙)。序盤から勢いよく高得点を連発し、見事1位となりました。





プログラム No.5は「スウェーデンリレー」です。この種目は、基本的なルールは普通のリレーと同じですが、選手によって走る距離が異なるという、特殊なルールが加わった競技です。学級ごとに男女のチームに分かれて行い、走順が後半になるにつれ、女子は50m→50m→100m→100m→150m、男子は50m→50m→100m→100m→150m→200mと徐々に距離が伸びるため、誰が何番目に走るかという点も重要でした。どの距離でも接戦が続き、勝負の行方は全く分からないものとなりました。特に女子チームは、ゴールの直前まで

接戦だったので、結果発表のときまで会場全体が緊張した雰囲気でもまれていました。結果は、女子チームの1位は4組(緑)、男子チームは3組(青)でした。



昼休憩を挟み、午後最初の種目は「かごや姫(おさるのかごや)」。2人の選手が竹の棒を担ぎ、真ん中にぶら下がっている選手を運ぶ、全員参加のリレー形式の競技です。以前、学年だよりでもお伝えしましたが、バランス感覚や運ぶスピード、また3人組の組み合わせなど、試行錯誤するポイントが多く、事前準備に一番時間をかけた種目になったのではないかと思います。本番では緊張もあったせいか、バランスを崩して転倒してしまうグループがいくつか見られました。それでも諦めずに立て直し、なんとか次の人たちにたすきを繋ごうと前へ進



む生徒たちの姿は、非常に凛々しいものでした。後ろで待っているクラスメイトも、自分たちの仲間を本気で応援していて、クラスで団結している様子がよく見られました。1番にゴールしたのは3組(青)。どのクラスも最後まで諦めずにとってもよく頑張っていました。



運動会編は
まだまだ
続きます!